

サイドプロテクター 取付要領書

| 車名 : RAV4 | 年式 : 25.12- | 適合 : Adventure |

このたびは、ジャオスの商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書は「サイドプロテクター」の取り付けについて記載してあります。

商品を取り付けるまえに必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。



商品の取り付けには危険を伴う場合がございますので、専門知識を有する自動車用品販売店または自動車整備工場での取り付けを推奨します。

三 商品の取り付け完了後、本書を必ずお客様にお渡しください。

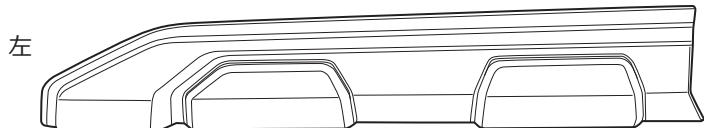


取付参考時間 : 2.0時間

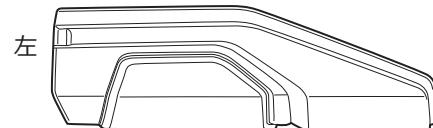
構成部品

※商品を取り付けるまえに商品の状態（破損や故障）と付属品の有無をご確認ください

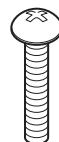
①



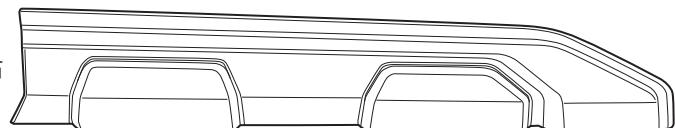
②



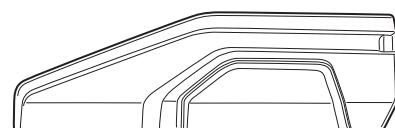
③



左



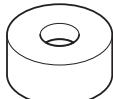
右



④



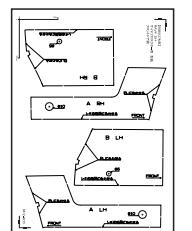
⑤



⑥



⑦



⑧



■取り付けに必要な工具

一般工具 電動ドリル 丸やすり 軍手 保護シート 保護テープ 養生テープ マスキングテープ

No.	品名	個数	No.	品名	個数
①	サイドプロテクターフロント（左右）	各 1	⑤	スペーサー	4
②	サイドプロテクターリヤ（左右）	各 1	⑥	プッシュリベット	6
③	トラスボルト	4	⑦	型紙（フロントドア／リヤドア用）	各 1
④	ウェルナット	4	⑧	PAC プライマー	1

取り扱い上のご注意

この取付要領書で使用している表示の意味と内容

- 警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
- アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知りたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

取り付け作業を行うまえに

- 警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
- 注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

安全に作業を行うために

- 注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。

取り付けについて

- 警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
- 注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

- 警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
- 注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

- 注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
- 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対しての回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
- 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。

- アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

●初期不良の保証…お届けから1週間以内

商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。

●製品保証…弊社オリジナル商品はご購入より1年間

※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

① 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。 [保証について] www.jaos.co.jp/support/policy

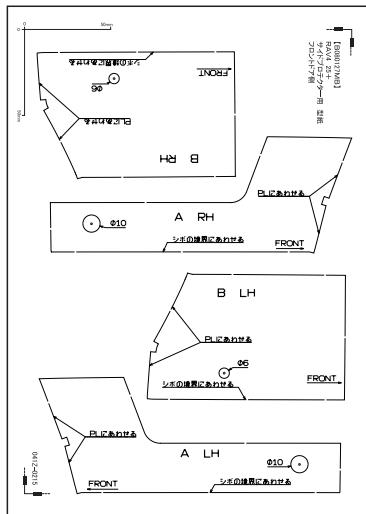


取付要領

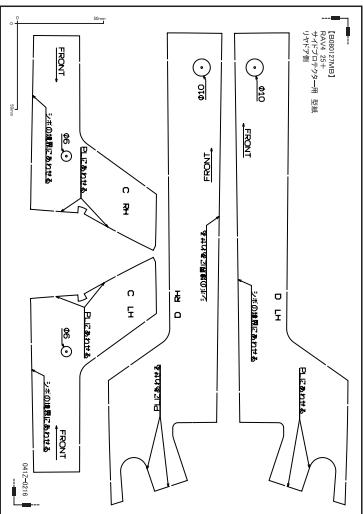
※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー ●数字は作業の順番を示しています

1. サイドドアガーニッシュの加工

型紙⑦ (フロントドア用 : A/B)



型紙⑦ (リヤドア用 : C/D)

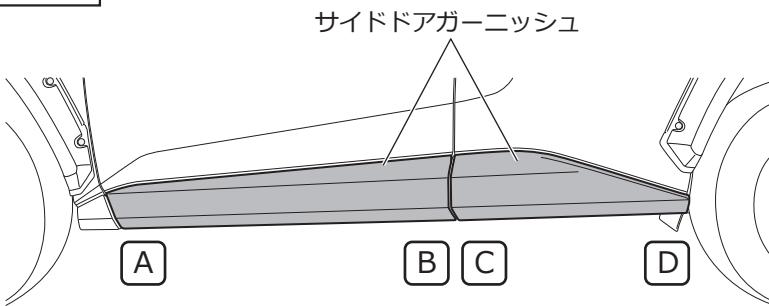


□カット済みの型紙⑦を台紙から取り外します。



注意 型紙⑦を台紙から取り外す際は、型紙⑦を破かないように注意してください。

左側図示 ※右側も同様

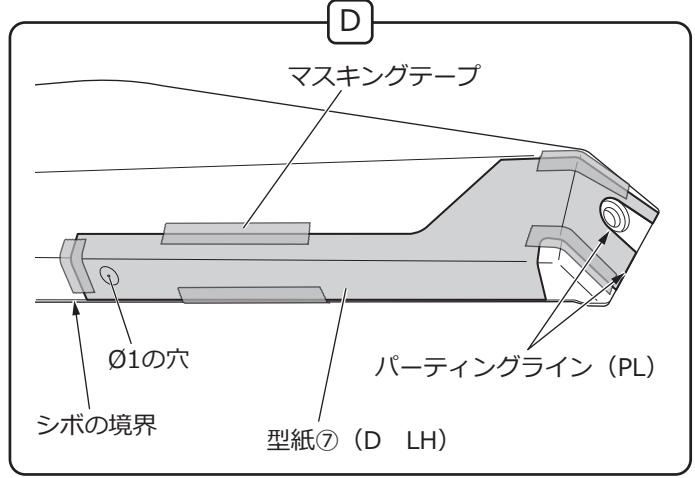
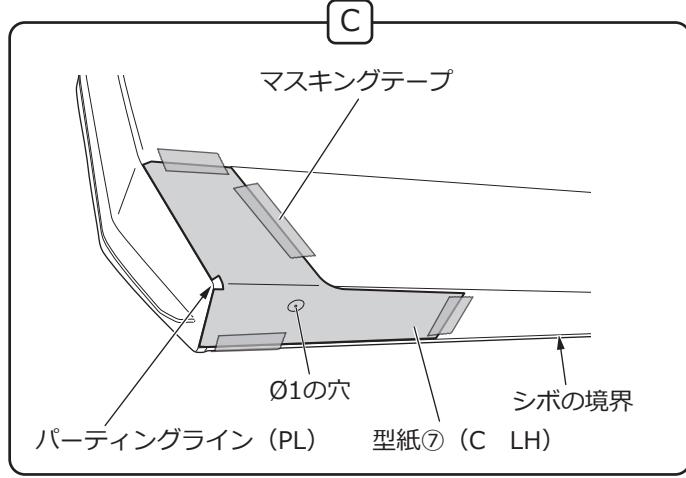
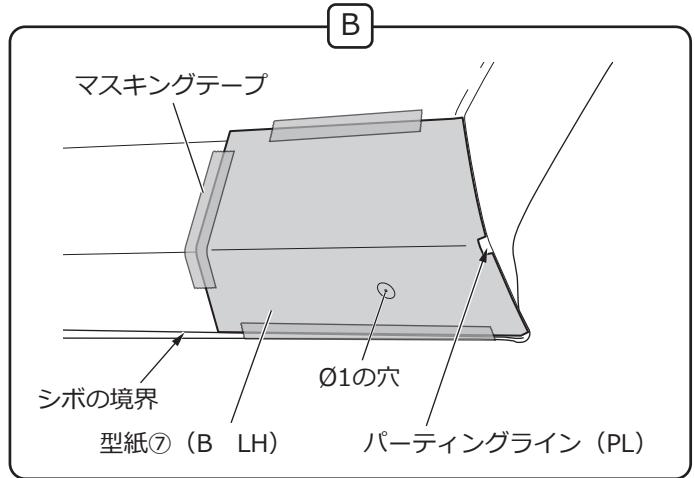
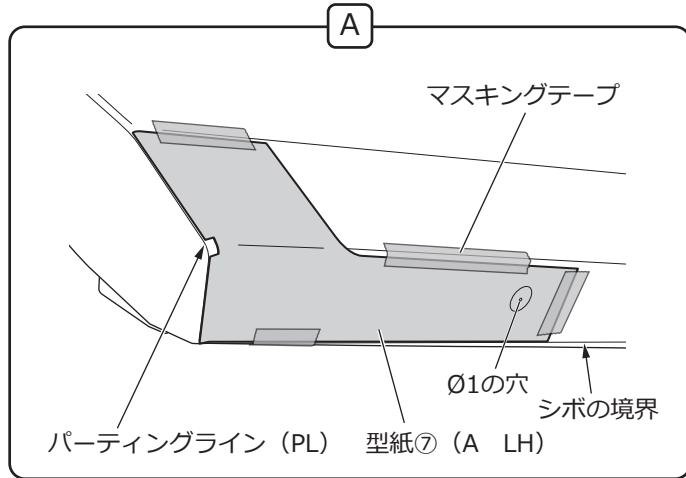


□サイドドアガーニッシュ下部に型紙⑦を合わせ、マスキングテープで固定します。

□型紙⑦に空いているØ1の穴（穴あけ位置センター）を、キリなどでマーキングします。



注意 穴あけ加工面はシボになっているため、キリなどでしっかりとマーキングしてください。

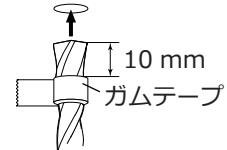
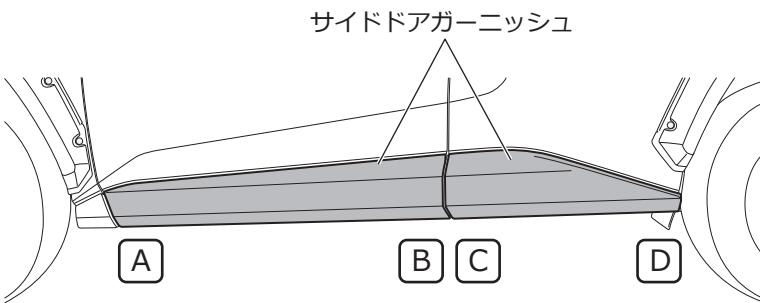


□型紙⑦を取り外します。

□マーキングした $\varnothing 10$ と $\varnothing 6$ の穴あけ位置にドリルで $\varnothing 3$ の下穴をあけ、最後に各サイズの本穴をあけます。

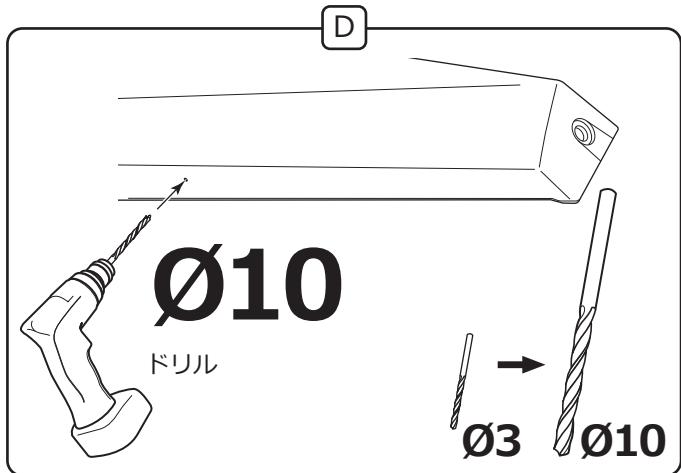
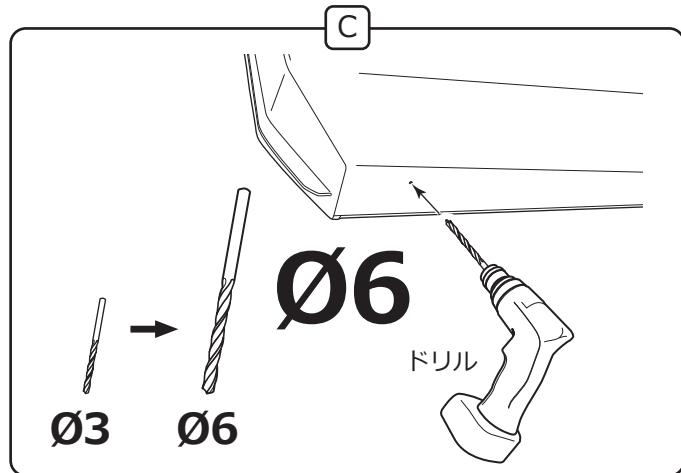
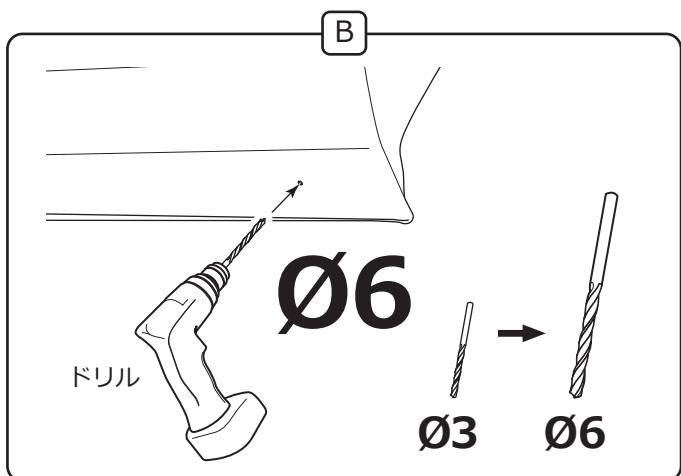
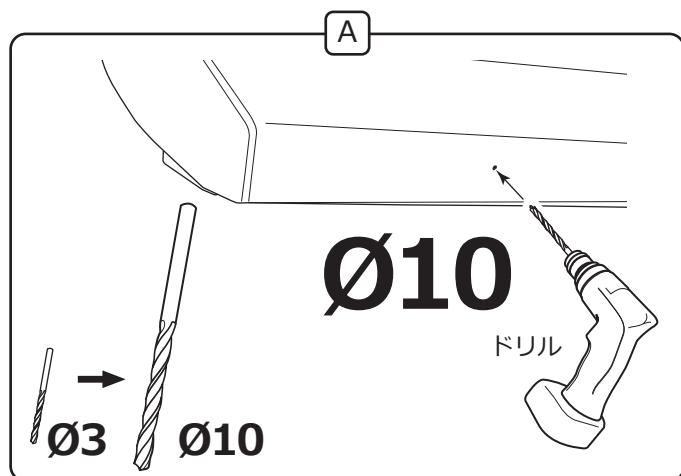


ドリルの刃にガムテープを巻き付け、突き抜け防止策を施してください。

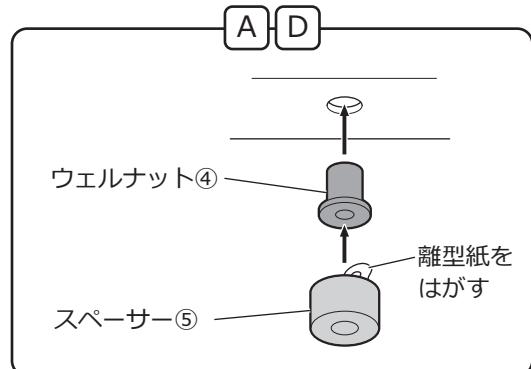
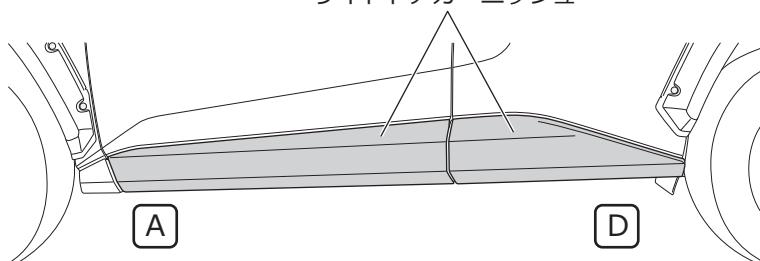


穴あけ加工は部品を損傷しないよう十分に注意をしながら行ってください。

□丸やすりで穴のふちにできたバリを取り除きます。



□サイドドアガーニッシュにあけた $\varnothing 10$ の穴にウェルナット④を差し込み、スペーサー⑤を貼り付けます。



□サイドドアガーニッシュにサイドプロテクターフロント①をあてがい、養生テープで固定します。

□図Aの箇所をトラスボルト③、図Bの箇所をプッシュリベット⑥で仮締めします。

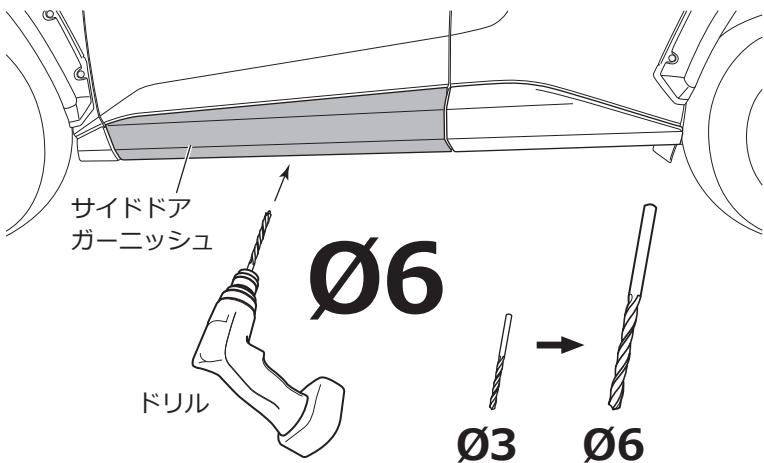
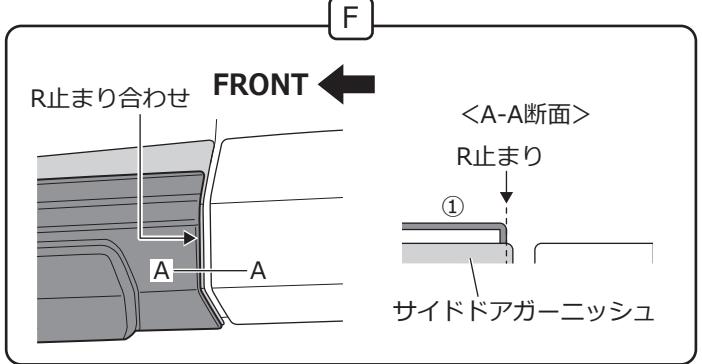
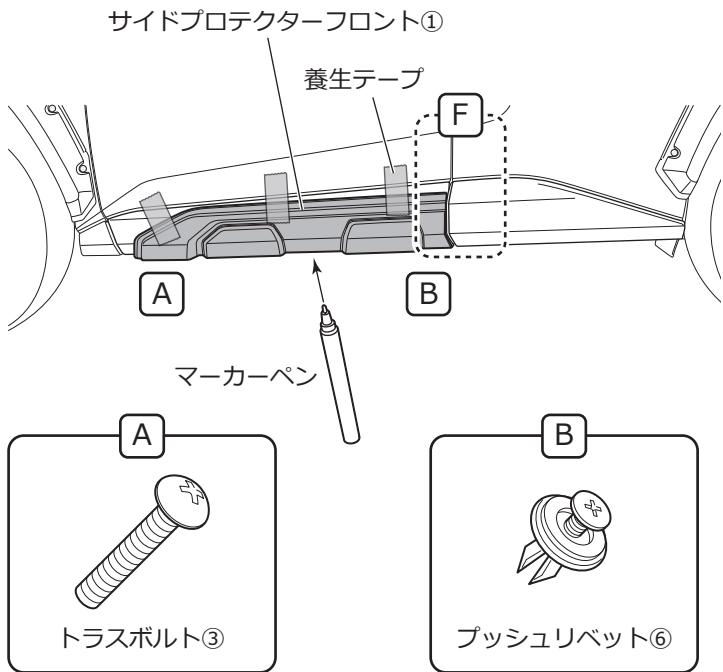


図F部、意匠面を必ず揃えてください。

「仮締め」とは留めている物をほぼ固定し、少し調整できる程度の状態です。

□サイドプロテクターフロント①の中央の穴位置をマーカーペンでマーキングします。

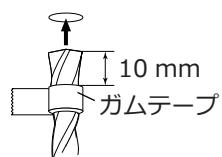
□サイドプロテクターフロント①を取り外します。



□マーキングした穴あけ位置にドリルでØ3の下穴をあけ、最後にØ6の本穴をあけます。



ドリルの刃にガムテープを巻き付け、突き抜け防止策を施してください。

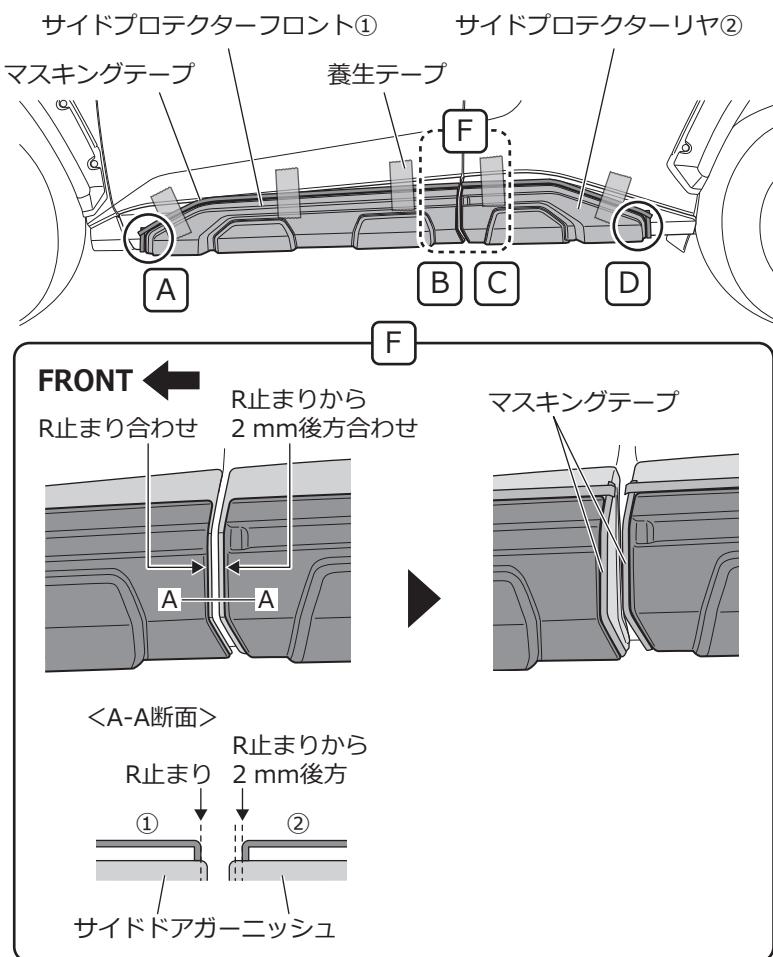


穴あけ加工は部品を損傷しないよう十分に注意をしながら行ってください。

□丸やすりで穴のふちにできたバリを取り除きます。

2. サイドプロテクターの取り付け

左側図示 ※右側も同様



□サイドドアガーニッシュにサイドプロテクターフロント①とサイドプロテクターリヤ②をあてがい、養生テープで固定します。

□図Aと図Dの箇所をトラスボルト③、図Bと図Cの箇所をプッシュリベット⑥で仮締めします。

アドバイス

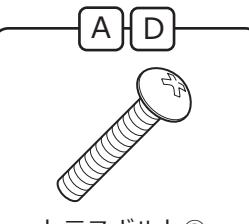
図F部、意匠面を必ず揃えてください。

○部は隙がないよう形状に合わせてください。

「仮締め」とは留めている物をほぼ固定し、少し調整できる程度の状態です。

□サイドプロテクターフロント①とサイドプロテクターリヤ②の取り付け位置をマスキングテープでマーキングします。

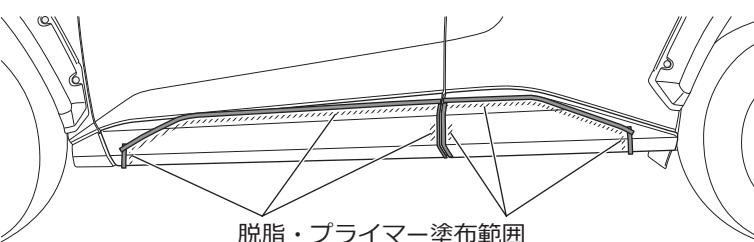
□サイドプロテクターフロント①とサイドプロテクターリヤ②を取り外します。



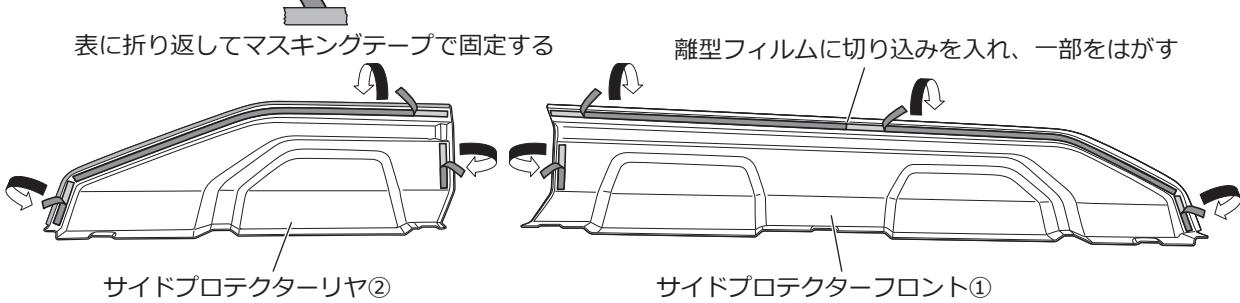
□サイドプロテクターフロント①とサイドプロテクターリヤ②の両面テープ接着面（斜線部）にPACプライマー⑧を塗布します。

※PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

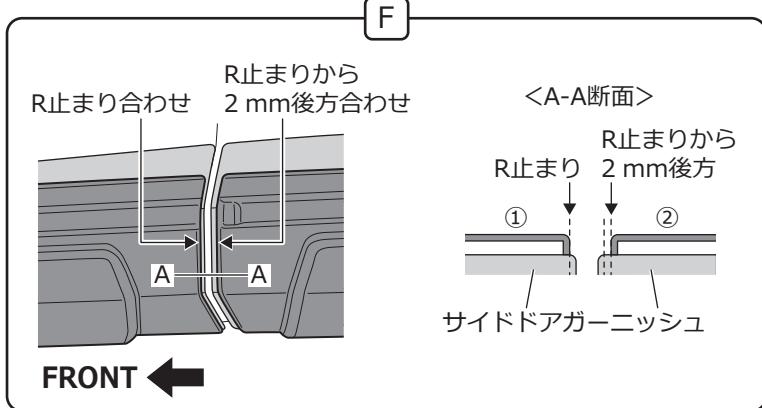
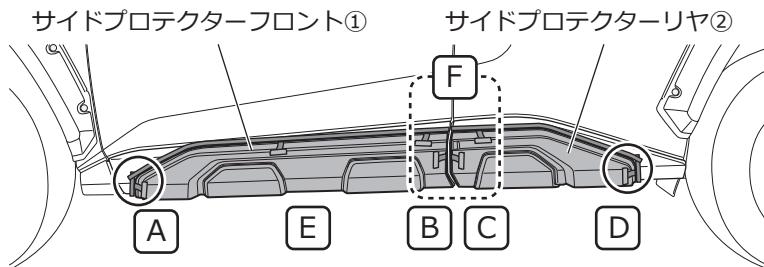
□サイドプロテクターフロント①とサイドプロテクターリヤ②の両面テープ離型フィルムを矢印の方向に一部はがして表側（意匠面）に折り返し、マスキングテープで貼り付け固定します。



表に折り返してマスキングテープで固定する



離型フィルムに切り込みを入れ、一部をはがす

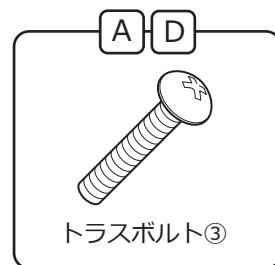


□サイドドアガーニッシュにサイドプロテクターフロント①とサイドプロテクターリヤ②をあてがい、図Aと図Dの箇所をトラスボルト③、図B、図C、図Eの箇所をプッシュリベット⑥で仮締めします。

●アドバイス

○図F部、意匠面を必ず揃えてください。

○部は隙がないよう形状に合わせてください。



□上下左右のバランス、隙などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープの離型フィルムを引き抜きながら圧着します（①～⑦）。

●アドバイス

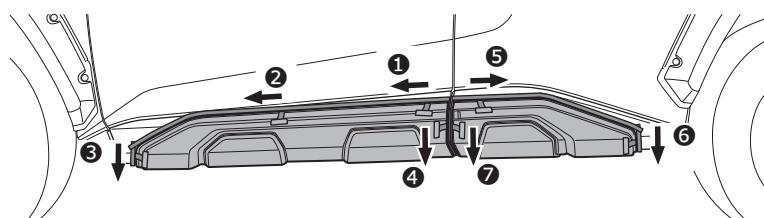
作業環境の温度が20°C以下の場合、両面テープの接着力が著しく低下します。両面テープや接着面をドライヤーなどで温めてから作業を行ってください。

両面テープの圧着は49 N (5 kgf)以上【車が少し揺れる程度】の力で行ってください。

両面テープは接着力が安定するまで最低3時間程度必要です。取り付け完了後は車両の移動による強い振動や風圧に注意し、力を加えたり洗車や雨による水がかからないようにしてください。

□すべてのマスキングテープをはがします。

□仮締めしていたトラスボルト③とプッシュリベット⑥を本締めします。



取り付け状態の確認



注意 装着後は必ず取り付け確認を行ってください。ボルト類の締め忘れや両面テープ部の圧着不足などにより本体が脱落するおそれがありたいへん危険です。